

第1回 ハツラツ倶楽部 みんなのふるさと 運営推進会議記録

開催日時	2019年 3月 6日	14:00~15:00
開催場所	ハツラツ倶楽部 みんなのふるさと	
出席者	ご利用者様	2名
	ご利用者 ご家族様	1名
	田治米町町会長	1名
	田治米町老人会長	1名
	田治米町民生委員	2名
	アーチ介護センター箕形	1名
	岸和田市役所介護保険課職員	2名
	みんなのふるさと 管理者	1名
	みんなのふるさと 生活相談員	1名
	みんなのふるさと 作業療法士	1名
みんなのふるさと 看護師	1名	

(1) 開会の挨拶

(2) 出席者の自己紹介

(3) 活動状況・利用状況の報告

平成31年3月1日現在の当事業所の利用者数, 利用者の平均要介護度、利用日数等
行事やイベントの開催 状況についてパワーポイントにて報告を行った。

※今回、利用者の方全員に事業所のアンケートをお願いした結果も報告

(3) 出席者からの活動状況の評価, 要望, 助言等の聴取

(介護保険課) 個別訓練をここまで取り組んでいる所はなかった、とても良い取り組み
だと思いました。座っての体操も、皆さんとても熱心に参加されていて関心しました。

(利用者) 1 体操がとても良い、自宅でも体操一覧表を自宅に貼って見て行っている。

2 利用者家族より、母は浮き沈みもあり、難しい人ですが楽しく利用しています。

こちらの利用を当初1回から2回に増やし、今では3回利用しています。

(利用者ケアマネ) ご家族さんから他の利用者の方とお話が出来ている事を喜ばれているのと、
一番相談しやすく、利用も増やしたいと聞いています。

(4) ヒヤリ・ハット、事故、苦情報告

平成30年3月1日~平成31年2月28日までのヒヤリ・ハットの事例を報告26件を報告を行った。

転倒事故1件介護保険課に報告した。

(詳細は別紙当日配付資料のとおり)

(5) 質疑応答、意見交換

1.民生委員より、地域密着型デイサービスやまだいふれあいの家さんとの違いは何ですか？

(答・デイ職員)大きな違いは『やまだいふれあいの家』さんは1日と半日のデイサービスで、入浴とお食事サービスがあるようですね。
『みんなのふるさと』は、午前、午後の3時間のリハビリを目的にした短時間のデイサービスです。入浴とお食事のサービスはありません。

2.民生委員より、ご利用者の方は、田治米町の方が多いいんですか？

(答・デイ職員)岸和田市全域ご利用可能なので、海手は大工町から山手は内畑町まで広い地域から来ていただけてますが、やはり山直地区の皆さんが多いです。
会議後、田治米町のご利用人数を確認した所、田治米町、田治米団地で7名の方が御利用されているので一番多い事がわかりました。

3.ハツラツ倶楽部より、水曜日の午後を地域開放日にして第2、4を『ハツラツ体操教室』第3を『卓球カフェ』を行っているが、田治米町が行っている、体操の日程と重なっているのでは、どのようにご案内したらいいのか悩んでいる。

(答・老人会長)水曜日の体操に参加しているのは10名程で田治米町にはまだまだ沢山方がいるので、ご案内は出来るのでは、チラシなど配る方法もある、民生委員さんに協力してもらってはどうか。

(答・市役所職員)男性の参加者が、居てないので男性スタッフがサポートに行ってはどうか。

(デイ職員)第1は何も、地域活動を行っていないので、地域に出向き行う事も考えてみます

4.老人会長より、会長を引き継いでくれる方が見つからなかったため、老人会を解散する事になった市役所にも、その旨をすでに伝えていきます。

5.町会長より、今年度で任期が終了し4月から、新しい町会長に変わる。
改めて引継ぎをお願いします。

(6) 閉会の挨拶

その他

次回運営推進会議は、2019年9月4日 14:00～15:00、開催予定

※配布資料、パワーポイントに関しましては個人情報保護法に基づき掲載いたしません。